

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

令和8年9月16日

計画の名称		健全かつ良好なまちづくりの形成（第二期）										重点配分対象の該当													
計画の期間		令和6年度 ～ 令和10年度（5年間）					交付対象		坂戸市																
計画の目標																									
密集市街地やスプロール市街地など狭隘道路が多いため、区画整理事業による建物移転及び街路築造工事などの都市基盤整備事業を実施し、健全かつ良好なまちづくりを促進する。																									
計画の成果目標（定量的指標）																									
・密集市街地の改善比率の向上 ・都市基盤が整備された良好なまちづくりの比率の向上																									
定量的指標の定義及び算定式																									
・密集市街地が改善された割合＝Σ（総建物移転戸数×建物移転率）／Σ（総建物移転戸数） ・片柳土地区画整理事業地内の人口の増加＝片柳土地区画整理事業地内における居住人口を基に調査・算出		定量的指標の現況値及び目標値					備考																		
		当初現況値		中間目標値		最終目標値																			
		(R6当初)		(R8末)		(R10末)																			
		41.16%		54.74%		63.79%																			
		2,928人		3,180人		3,432人																			
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		900百万円		A		900百万円		B		0		C		0		D		0		効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)		0	
交付対象事業																									
A 基幹事業																									
番号		事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (延長・面積等)			市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考		
A13-001		市街地	一般	坂戸市	直接	坂戸市	片柳地区都市再生区画整理事業			区画整理 A＝70.4ha			坂戸市		R6 R7 R8 R9 R10					900	1.88	-			
合計																900									
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																									
番号		事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名			事業内容 (延長・面積等)			市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考		
															R6 R7 R8 R9 R10										
合計																									
C 効果促進事業																									
番号		事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名			事業内容			市町村名 港湾・地区名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考				
															R6 R7 R8 R9 R10										
合計																									
番号		一体的に実施することにより期待される効果														備考									
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																									
番号		事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (面積等)			市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考				
															R6 R7 R8 R9 R10										
合計																									
番号		一体的に実施することにより期待される効果														備考									

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R6	R7	R8	R9	R10
配分額 (a)	42.000	36.000			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	42.000	36.000			
前年度からの繰越額 (d)	21.6313	14.620			
支払済額 (e)	63.6313	36.985			
翌年度繰越額 (f)	14.620	13.635			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 令和6年度以降の各年度の決算額を記載。